

【テピアマンスリー今月の話題】2018年11月号

ベトナム、風力発電拡大に本腰

再生可能エネルギー開発を推進しているベトナムで11月1日から、風力発電に新しい固定買取価格 (FIT) が適用され、これまでの一律7.8米セントから、陸上風力8.5米セント、洋上風力9.8米セントに引き上げられた¹。数年後の電力不足が危惧されているベトナムでは発電所増設が喫緊の課題となっており、火力発電所に加え、太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーによる発電所の稼働が急がれている。昨年FITが改定された太陽光発電とともに、風力発電にも投資ブームが到来している。

ベトナムでは、風力発電は2012年頃から導入されており、現在稼働中の風力発電所は全国で5カ所。Binh Thuan省に4カ所とBac Lieu省に1カ所設置されており、合計設備容量は約270MWである。今後2020年までに建設予定(見込み)の風力発電所はNinh Thuan省を中心に約50カ所あり、これから建設が進められるところが殆どである。(図)

一方で、開発許可が下りてから建設が計画通り進まず、許可を取り消される例も出てきている。今年9月にTra Vinh省が進捗遅延を理由としてDuyen Hai風力発電所の許可を取り消したほか²、Ninh Thuan省も許可を発給したプロジェクトのうち、Dam Nai発電所、Phuoc Dinh発電所、Tung Nam発電所以外の発電所について、進捗状況の遅延が著しいため、今後改善が見られない場合は許可を取り消す方針を示した³。

2015年に出された「第7次電力プラン」⁴では、風力発電の設備容量を2020年までに800MW、2030年までに6000MWに拡大する計画となっており、政府は太陽光発電、風力発電を再生可能エネルギー開発の二本柱と位置付けている。FIT改定に続き今後は、計画進行を促進するための政策がどのように打ち出されるのか注目していきたい。

(飯田 まどか)

¹ 2018年9月10日付 首相決定39/2018/QĐ-TTg号

²

http://www.travinh.gov.vn/wps/portal/duyenhai/!ut/p/c0/04_SB8K8xLLM9MSSzPy8xBz9CP0os3gDIws_QzCPIwMDCONzA08nU88QCydXQyMvQ_2CbEdFAOXJXgM!/?WCM_PI=1&WCM_PI=1&WCM_GLOBAL_CONTEXT=%2Fwps%2Fwcm%2Fconnect%2FHuyen+Duyen+Hai%2FHuyen+duyen+hai%2Ftin+tuc+su+kien%2Ftin+noi+bat%2Fdoan+giam+sat+qh+tinh+giam+sat+viec+thu+hoi+dat+txdh+nam+2014_2017&PC_7_028N1FH2008170IB5IT8BE12R4_WCM_Page.8bcefc0049655d8d8fe3ffc5634bf72b=19

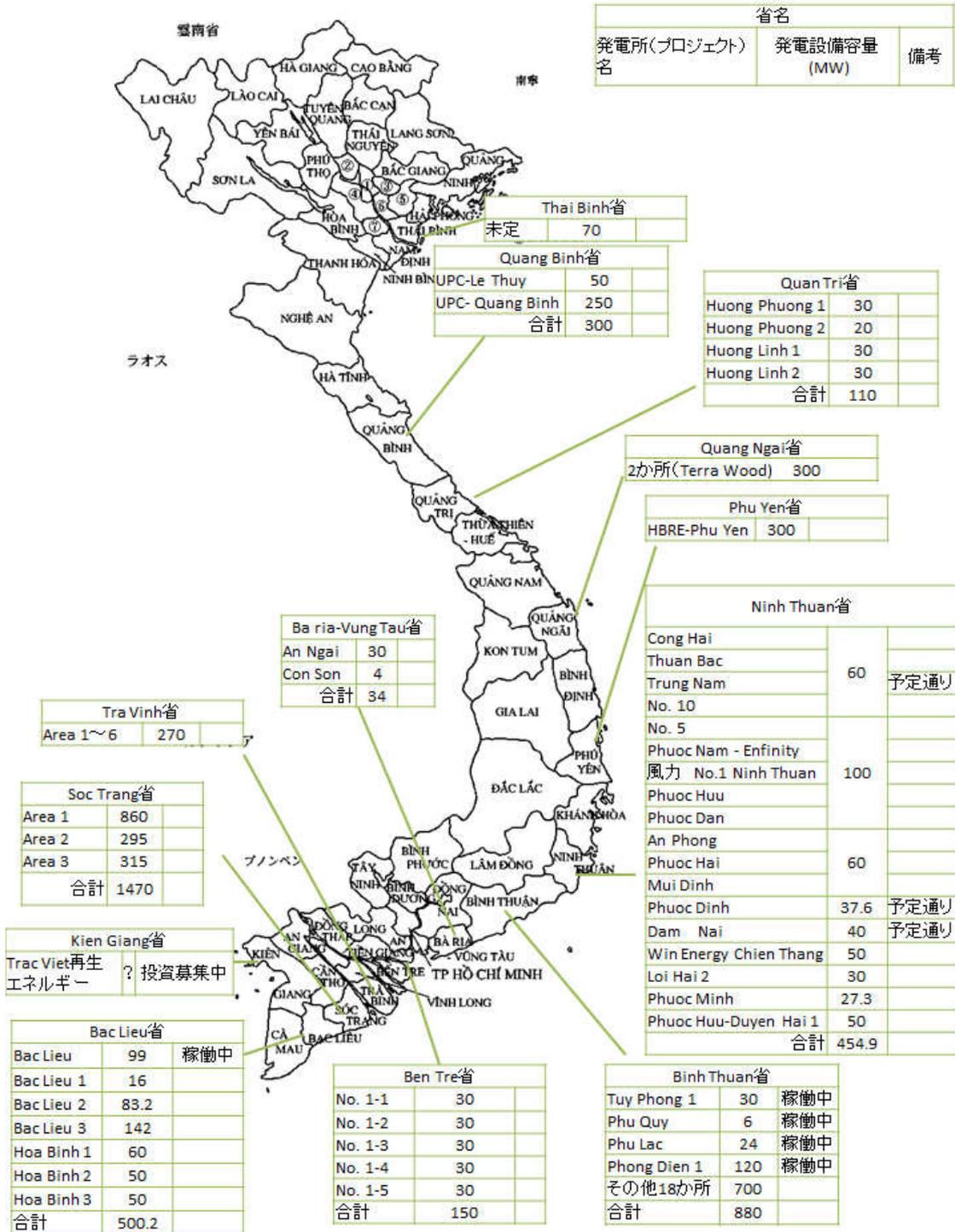
³

<http://nangluongvietnam.vn/news/vn/dien-hat-nhan-nang-luong-tai-tao/ninh-thuan-kien-quyet-thu-hoi-cac-du-an-dien-gio-cham-tien-do.html>

⁴

2016年3月18日付 首相決定428/QĐ-TTg号

図：ベトナムで現在稼働中及び2020年までに建設稼働予定（見込み）の風力発電所



出典：商工省許可決定、及び各地方省の発表をもとに作成